

ちよっととブラつく
とこがいい。

令和4年度採用予定
市職員募集
申し込みは
8月25日(水)必着

問い合わせ 総務課 ☎59-2122



右へならえじゃ
新しい発想は
生まれない！

第1次試験
9月19日(日)
9時30分
ギャラリーおおたけ
(市立図書館2階)
総合市民会館

持参による申し込み

7月30日(金)～8月25日(水)(土・日
曜日、祝日を除く) 8時30分～17時
15分

郵送による申し込み

8月25日(水)までの消印のあるもの
に限り受け付けます。申込書を折ら
ずに封筒に入れ、封筒の表に「受験
申込」と赤色で明記し、総務課に郵
送してください。なお、8月23日(月)
以降に投かんする場合は、速達にし
てください。

提出書類

- 所定の申込書
- ※ 受験案内、申込書は、総務課または市ホームページにあります。必要事項を記入してください。
- 最近撮影した正面向き、上半身無帽の写真
- ※ 縦5cm×横4cmのものを申込書の所定欄に貼ってください。
- 返信用封筒1部(受験票返送用)
- ※ 長型3号(12cm×23.5cm)の封筒に、84円切手を貼り、郵便番号、宛先・氏名を明記してください。
- 土木技術職(社会人経験者対象)を受験する方は、職務経歴書

提出先

〒739-0692
大竹市小方1-11-1
大竹市総務部総務課職員秘書係

受験票の送付

受験票は、9月8日(水)までに受験番号を記入して返送します。9月10日(金)までに到着しないときは総務課まで連絡してください。

第1次試験

とき 9月19日(日) 9時30分
ところ ギャラリーおおたけ(市立図書館2階)、総合市民会館
可否発表 第1次試験の合格発表は10月5日(火)です。合格者の受験番号を市役所本庁舎1階掲示場(南玄関前)に掲示するほか、市ホームページに掲載します。なお、合格者には個別に通知します。



スクラム組んで
大竹を盛り
上げよう。



職種別の定員・対象・試験内容

職種	定員	対象	第1次試験の試験内容
一般事務職	4人程度	平成3年4月2日以降に生まれた方(令和4年4月1日の年齢で30歳までの方)	○ 教養試験(択一式)【120分】 出題分野 時事、社会・人文、自然に関する一般知識、文章理解、判断・数的推理、資料解釈 ○ 職場適応性検査【20分】
土木技術職	若干名	平成3年4月2日以降に生まれた方(令和4年4月1日の年齢で30歳までの方)	○ 専門試験(択一式)【120分】 出題分野 数学・物理、応用力学、水理学、土質工学、測量、土木計画(都市計画を含む)、材料・施工 ○ 職場適応性検査【20分】
土木技術職 (社会人経験者対象)	若干名	昭和57年4月2日から平成3年4月1日までに生まれた方(令和4年4月1日の年齢で31歳から39歳までの方)で通算5年以上の土木業務(施設・設備の設計・施工監理、維持管理などの業務)に関連した職務経験(※)がある方 ※ 職務経験として通算する期間とは、公務員、会社員、団体職員、自営業者などとして1週間当たりの所定勤務時間が35時間以上かつ通算5年就業していた期間が該当する。	○ 社会人基礎試験 ① 職務基礎能力試験【90分】 社会的関心と理解について問う分野、言語的な能力を問う分野、論理的な思考力を問う分野 ② 職務適応性検査【20分】 ○ 性格特性検査【20分】

(注意1) 筆記試験問題は活字印刷文による出題となります。
(注意2) 職場適応性検査、職務適応性検査および性格特性検査は、第2次試験以降に行う個別面接の際に参考資料として活用します。
(注意3) 地方公務員法第16条の「欠格条項」に該当する方は受験できません。
(注意4) 次に該当する日本国籍を持たない方も受験できます。ただし、採用後、公権力の行使または公の意思の形成に参画する職に就くことはできません。
○ 出入国管理及び難民認定法による永住者(令和4年3月31日までに取得見込みの方を含む)
○ 日本国との平和条約に基づき日本の国籍を離脱した者等の出入国管理に関する特別法による特別永住者(令和4年3月31日まで取得見込みの方を含む)